

# 濟生会だより

～まえばし～



\*写真がご趣味の患者さん、ぜひ1階地域連携室までご連絡ください。

## なでこら

### 『やぎの親子』

母親に寄り添い、乳を飲む子やぎの兄弟の姿…かわいらしく癒されます。この一年、当たり前で忘れかけていた家族の絆や周囲の人とのつながりを深く考えさせられました。一日を大切に過ごしながら、人との関わりによって生まれるあたたかい気持ちの輪を広げられればいいなと願います。  
(撮影者：辨谷隆二さん)



## 平成24年度に向けて

副院長  
吉永輝夫

東日本大震災から1年が経ち、新たな年度が始まりました。24年度は復興に向けた新たなステージ、具体的な作業段階に入って確実な成果をあげているはずと期待していた人も少なくないと思います。実際には引き続き発生した原発事故が重い足かせとなり、復興は遅々として進んでいないのが現状と思われます。被災地から離れた本県にも様々な影響が出ています。たとえば地元で有名な赤城大沼のワカサギ釣り、解禁はされたものの、念のための対応として、食べたり持ち帰ったりせず、その場で回収することになったとか。電力にしても、原発休止の影響で夏の供給はどうなるのか、病院としてもたいへん気になるところです。

そんな中、6年ぶりの診療報酬・介護報酬の同時改定が行われました。本来は受益者である国民の理解が第一のはずですが、震災1年目の報道に紛れ、注目度は今一つの印象でした。診療報酬は全体で+0.004%、ほぼゼロ回答と言えます。今回の改定の特徴は、2025年をターゲットにした

医療介護の需要と供給の見込みを想定し、あるべき医療体制をシミュレートして作成されたところにあります。2025年とは、少子化に加え医師不足看護師不足の叫ばれている医療崩壊の渦中、いわゆる団塊の世代が後期高齢者となり急激に医療ニーズが高まる時期です。これに向けた準備が今回の改定、結果的に追加の資金投入は見送られた形です。質の向上と効率化の名のもと、拡充された部分もあれば、当然削減された部分もあります。家庭に例えれば、給料は上がらないのに子供の教育費はかさむ一方だから、「お父さん、おこづかいがまんしてね。」といった感じでしょうか。例え話はさておき、ぎりぎりの経営努力を求められていることに違いはありません。医療病床は削減の方向、急性期その他の機能特化を推し進めて効率化を追求する方針です。その他の受け皿として在宅医療や居住系施設が目まされています。結局のところ、当院としては地域支援病院として病診連携・病病連携の一層の推進に努めることとなります。

今年もたくさんの新入職員を迎え、スタッフは600名近くになりました。24年度は地域における当院の役割を再認識する年になりそうです。一致団結してチーム医療を追求し、地域医療に貢献したいと考えています。

理念  
愛と希望

使命  
濟生（国民の生を救うこと）の心のもとに医療・福祉の充実と弱者救済事業を推進し、社会の発展に尽くします。

### 基本方針

- 一、私たちは、患者さんの権利と意思を尊重し、公平安全な医療を提供します。
- 一、私たちは、地域の医療機関との連携を深め、中核病院として地元の皆様に必要なとされる医療を提供します。
- 一、私たちは、医療人としての誇りと責任を持ち、医療の質の向上・教育・研修に取り組みます。
- 一、私たちは、互いに協力・信頼し、感謝する中でチーム医療に取り組みます。

群馬県済生会前橋病院

### 患者さんの権利と病院からのお願い

#### 患者さんの権利

- ・個人の人格が尊重され、適切な医療を受ける権利
- ・病状や治療内容について十分な説明を受ける権利
- ・自分の意思により治療を選択し決定する権利
- ・医療に関し個人の情報を保護する権利
- ・自分の診療内容について開示を受ける権利

#### 患者さんへのお願い

- ・病状について正確な情報を提示して下さい。
- ・納得できるまで医療を受けるために、医療に関する説明は、十分に理解できるまで質問して下さい。
- ・病院内での迷惑行為はつしんで下さい。迷惑行為があった場合は退院していただく事があります。
- ・病院の規則を守って下さい。



社会福祉法人 群馬県済生会前橋病院



## 小児科

代表部長  
大島 幸雄

鈴木尊裕部長を中心とした小児循環器は、開設から既に20年以上経過しました。そのため、成人になられた先天性心疾患の患者さんも外来を受診もしくは入院されています。当科では治療を終えて定期的受診を必要としない患者さんについては、多くの方が高校一年生時の定期受診を最後に経過観察が終了します。しかし中には引き続き定期的健診や治療を必要とする方がいます。その中で血液の流れが通常と異なる方においては、当科外来を受診していただいています。血液の流れが通常と同じで定期的経過観察を要する方については、希望により循環器内科あるいは心臓血管外科に引き続き経過観察をお願いしています。このように成人してからも当院で通院可能であることは、患者さんにとって大きなメリットであると考えています。

また先天性心疾患以外の心臓病もあります。例えば川崎病では多くの方は、後遺症を残さずに治癒します。しかし中には心臓を養う大事な血管である冠動脈に異常を認める後遺症を残す方がいます。幸いにも当科では、ここ数年新たに入院された患者さんにおいて、そのような方はいらっしゃいません。しかし退院後も定期的経過観察は必要となります。もし冠動脈に異常をきたした場合、成人後は当院の循環器内科が継続して診ていくことが可能です。小児の心臓病は他にも多々あります。できる限り早期に発見・治療にあたり、しかも後遺症を残さぬように管理を心がけています。

大島は小児全般ならびに予防接種・乳児健診を担当し、子どもの事故予防活動を行っています。

溝口史剛医長は小児全般の診療ならびに内分泌代謝科（小児科）専門医として、糖尿病患者の教育入院や内分泌患者の検査入院など、大学の後方支援として専門外来も行っています。また通常の診療のみならず子ども虐待に強い関心を示しており、厚生労働省の複数の科学研究班に属し、「虐待診断・対応マニュアル」の作成や、「病院内子ども虐待対応組織：構築・機能評価・連携ガイド」などを、済生会在任中に作成しております。また虐待医学専門書の翻訳・監訳者、虐待を受けた子どもへの面接技法の認定講師なども行っており、本邦の子ども虐待の若手牽引役として、全国の医療施設対応能力の底上げを行っております。また日本小児科学会の小児死亡登録検証委員会の副委員長として、子どもの死亡の際にその要因を多面的に検証し予防施策に生かす「チャイルドデスレビュー」を我が国に導入すべく活動しており、本県でもモデル事業を開始する予定としております。子ども虐待は養育困難の極型と捉えると、その対応は究極の育児支援といえるものです。虐待といえるのか対応に迷われるケースなどの相談も含め、

当院として積極的に助言・受け入れを行うことが可能です。

その他、子どものあらゆる健康問題のよろず相談窓口として、当科をご利用いただければ幸いです。



心臓カテーテル検査中…子どもの心臓カテーテル検査では、微妙な操作が要求されます。





# 冠動脈バイパス手術とステント治療

循環器内科 代表部長 中野明彦



先頃天皇陛下に冠動脈バイパスが施行され話題となりました。一方、皆様の周りには「心臓の血管にステントを入れてもらった」方が少なからずいらっしゃるのではないのでしょうか？

いずれも狭心症・心筋梗塞に対する血行再建治療ですが、いったいどこが違うのでしょうか？

## 共通点～適応～

冠動脈が動脈硬化で狭窄あるいは閉塞し、それに伴う自覚症状がある場合、あるいは他の検査で血流不足が証明された場合に行われます。

## 相違点

	バイパス手術 (図1)	ステント治療 (図2)
術者	心臓外科医	循環器内科医
麻酔	全身麻酔	局所麻酔
アプローチ	胸を開く	動脈に針を刺す
治療部位	病変を避けて先につなぐ	病変を拡げる
適応病変	多枝疾患 複雑病変	単～多枝疾患 比較的単純病変
緊急治療	適さない	適する
手術時間	数時間	1~2時間
手術回数	1回ですべてを治療	複数回に分ける事もある
合併症：死亡	0.75%	0.1~0.2%
脳梗塞		>
心筋梗塞		<
再治療（3年間）	~10%	~20%
入院期間	2~3週間	2~数日

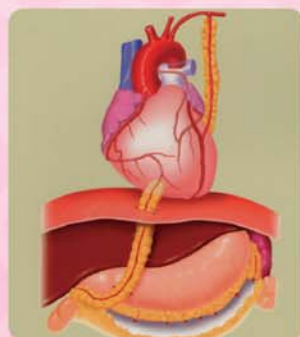


図1  
バイパス手術

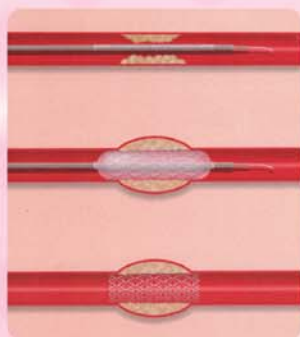


図2  
ステント治療

治療成績は、バイパス手術が患者さんの状態に依存するのに対し、ステント治療は病変の性状に左右されます。

## 最近の傾向

バイパス手術では、人工心臓という心臓の肩代わりをしてくれる装置を使わず、心臓を止めずに行う「オフ・ポンプ」が主流になり、合併症や入院期間が低減されてきました。一方ステントは再狭窄を防ぐ薬剤を載せた「薬剤溶出性ステント」が登場し、再治療率が1/2~1/3に減少しました。バイパスとステントに代表される経皮的冠動脈形成術の比率は、カナダ1:1、アメリカ1:3に対し日本では1:7と胸開手術が敬遠される傾向にあります。また施設によってもその適応はまちまちなのが現状です。（ちなみに当科では1:100くらいです）

冠動脈疾患は二つのダブルオプションを有する希少な治療対象です。だからこそ、そのメリットとデメリットを十分に検討し、患者さんに納得していただきながら治療を進めたいと考えております。



## フットケア指導士のご紹介



外来診療室  
齊藤正子

フットケア指導士は、日本フットケア学会がフットケア全般の優れた知識と技術を有する医師、看護師、准看護師、理学療法士、臨床検査技師、臨床工学技師、介護福祉士、義肢装具士を対象に、平成21年より認定を開始した資格です。現在全国に182名が認定されています。

フットケアとは、糖尿病などにより足に障害が発生しやすい方を対象に、早期に足の病変を発見し、適切なケアを患者さんと一緒に実施することで、その病変を改善させ、かつ足のケアに対する知識を

身につけていただき、大切な足を守る手助けをする事をいいます。

当院では糖尿病患者さんを対象に、H21年3月より、毎週月・水・木の午後2時から、内分泌外来で医師の指示の下、フットケア指導士を中心にフットケアを開始しました。

糖尿病の方の場合、血糖が高い状態が続くと抵抗力が低下し、ほんの些細な傷から感染をおこし、場合によっては足の切断に至ることもあります。ケガや骨折をした時に、はじめて足の大切さに気がつくますが、普段の生活では足の



ことを気にして生活していることは少ないと思います。是非、大切な足を守るために、日頃から足のケアを行いましょう。

足のケアってどうすればいいの？といった疑問をはじめとして、足の事でお悩みの方は、お気軽に当院スタッフに相談ください。

日本人の生活習慣の変化や高齢者の増加等により、近年、糖尿病等の生活習慣病の有病者・予備群が増加しており、生活習慣病を原因とする死亡は、全体の約3分の1にものぼると推計されています。

当院では前橋市が行う「新さわやか健診」、「がん検診」を実施しております。

この健診を受診出来る期間は、5月頃より来年2月までですが、例年、11月以降の年度後半に希望される方が多く、ご希望に十分対応できなくなることが予想されますので、早めに受けられることをお勧めいたします。

なお、受診される際は、「前橋市健康診査受診シール」が必要となりますのでご注意ください。

医事課 課長補佐 須田光明

### 新さわやか健診、 がん検診について



#### 新さわやか健診

「新さわやか健診」は特定健診・後期高齢者健診・健康増進健診と同時に実施する前橋市独自健診を含めた健診の総称です。

- ・40～74歳の方を対象にメタボリックシンドロームの予防・改善を目的とした健診であり、健診結果に応じて専門家からのアドバイスなどの『特定保健指導』を行っております。
- ・75歳以上の方は特定健診並みの『後期高齢者健診』が受けられます。

#### がん検診

がん検診は従来どおり、胃がん、大腸がん、前立腺がん、乳腺甲状腺がん、子宮がん検診が受けられます。



## 2011年度講演会開催報告

1. 日 時：2011年9月 計4回

場 所：東地区公民館 4会場

講 師：心臓血管外科 石山 雅邦

テーマ：『症状の出ない怖い病気～突然破裂する大動脈瘤～』

参加者：合計約140名



毎年恒例の東公民館・東老人クラブ連合会共催による東高齢者教室が9月に計4回開催されました。身近に起こりうるテーマに参加者のみなさんは熱心に耳を傾けていました。また、質疑応答の時間には積極的に質問が出され、「分かりやすく大変参考になった」との感想をたくさんいただきました。日常生活を健康に留意され「元気で長生き」な日々を送っていただけたら幸いです。

2. 日 時：2011年11月1日（火）

場 所：前橋市中央公民館

講 師：緩和ケア内科 平山 功

テーマ：『地域の中の緩和ケア病棟』

参加者：約200名



※明寿大学同窓会の高齢者学習の一環として学習会が開催され、緩和ケア内科 平山 功医師が講演をいたしました。参加者のみなさんは、スライドを真剣に見ながら、興味深く話を聞いていました。

3. 日 時：2012年3月11日（日）

場 所：済生会前橋病院 会議室

講 師：薬局 主任 秋山 滋男

テーマ：『薬の正しい飲み方と副作用について』

参加者：約30名



済腎会（済生会病院腎臓病患者会）主催の医療研修会を開催いたしました。今年は、「薬の正しい飲み方と副作用について」のテーマで講演を行いました。おりしも、昨年3月11日の東日本大震災と同じ日ということもあって、災害時の薬の服用方法や対策についての話もあり、参加者は熱心にメモをとりながら聞いていました。また、日頃の薬を服用するときの疑問など多数の質問がありました。

4. 日 時：2012年3月12日（月）

場 所：前橋市中央公民館

講 師：薬局 副薬局長 吉田 仁志

テーマ：『知っておきたい薬の飲み方・使い方～最近のトピックスを含め～』

参加者：約370名



※明寿大学の医療講座で講演をいたしました。内服薬と外用薬について正しい飲み方使い方、また飲み合わせによる副作用・相互作用の注意事項など、誰もが身近な薬がテーマとあって、みなさん熱心に勉強されていました。質問もあり、薬に関して関心が高いことを改めて感じました。今後も協力していければと思います。

※明寿大学とは…生涯学習の一環として前橋市中央公民館の高齢者教室「明寿大学」として創設されました。高齢者の地域活動の指導者育成を目指し、平成15年度より4年制大学に編成替えを行いました。学習意欲の高まりや希望者の増加により、現在は学生数も400名以上です。

## ふれあいデー2011のバザー収益を寄付させていただきました

今年度行われましたふれあいデーのバザーへは、当院職員と東地区の方々をはじめ、一般の方にも品物を提供させていただきました。

みなさまのご協力のおかげで得られた収益金57,524円は、東地区社会福祉協議会へ寄贈、ならびに日本赤十字社を通じて東日本大震災の義援金として寄付させていただきました。東地区の社会福祉と被災された方々のために役立てていただければ幸いです。





## 外来医師診療表

- \* 午前的一般外来の受付時間は午前8時30分～午前10時30分です(診察開始は9時です)。
- \* 午後の特特殊外来は完全予約制です。
- \* 休診日は、日曜日、祝祭日、年末年始、第2・4・5土曜日です。
- \* セカンドオピニオン外来のお問い合わせ・お申し込みは地域連携室(027-252-1751)までご連絡ください。
- \* 総合外来の担当医師は変更することがあります。

### 午前的一般外来 (受付時間: 午前8時30分～午前10時30分(診察開始: 9時))

	内科		循環器内科		外科	小児科	整形外科	リハビリテーション科	眼科	泌尿器科
	総合外来(初診) 9:00~10:30	10:30~12:00	一般	一般 睡眠障害外来						
月	福田 仁 平	星野【血】・菅【腎】	池 田		藍 原 栗 山 本 城	溝 口 【一般】	後 藤 長谷川		丸 山 福 地	鈴 木 【群大教授】
火	高 田 清 水	樋口【消】・米田【腎】 大山【消】	福 田 中 野 戸 島		細 内 龍 城 中 里	大 島 【一般】	中 島 金 澤		岸【群大教授】 石 原	
水	池 田 逸 見	樋口【消】・吉永【消】	福 田 中 野 戸 島		西 田 藍 原 本 城	溝 口 【一般】	中 島 岡 田		丸 山	
木	小 林 初 見	仁平【消】・高田【血】 逸見【腎】・久田【呼】	中 野 八 木 土 屋		細 内 塚 越 龍 城	大 島 【一般】	長谷川 金 澤	白 倉 【第1,3】	丸 山	
金	吉 永 田 中	初見【血】・矢田【消】	池 田	福 田 【第1,2,3,4】	細 内 中 里 塚 越10:30~	大 島 【一般】	後 藤 岡 田		丸 山	
土	交替制	内分泌【第1,3】荻原 呼吸器【第1,3】岡山	福 田 池 田		交替制	第1:大島【-】 第3:溝口【-】	第1:中島・長谷川 第3:後藤・岡田		群 大	

### 午後の特特殊外来 (完全予約制)

	内科・循環器内科・心臓血管外科	小 児 科
月	心臓血管外科外来 内分泌外来 禁煙外来	喘息・アレルギー・慢性疾患 大 島 循環器 鈴木(尊) 小 林(心エコー検査担当)
火	血液外来	喘息・アレルギー・慢性疾患 大 島 内分泌・代謝外来 溝 口
水	心臓血管外科外来 ペースメーカー外来 内分泌外来 呼吸器外来 血液外来	循環器 鈴木(尊)
木	肝臓外来 内分泌外来	予防接種 乳児健診【第1, 3】 大 島
金	腎臓外来 呼吸器外来【第2】	喘息・アレルギー・慢性疾患 大 島 循環器 鈴木(尊)

### 交通のご案内

- 新前橋駅よりタクシーで10分
- 前橋駅よりバスで20分
- 高崎駅よりバスで40分



上信バス時刻表案内  
(済生会前橋病院発着予定時刻表)

行先	中央前橋駅	前橋駅	高崎駅
7	06	43	05 37
8	23	02	46
9	03	43	31
10	23	03	46
11	43	03	31
12	33		16
13		23	01
14		13	01 46
15	53	03	36
16		33	16
17	53	13	01 36
18	33		16
19		13 48	01 29
20	28		11

○印: 日祝日は運休

### お問い合わせ 代表番号

☎027-252-6011

- 患者さんへ
  - 新さわやか健診のお問い合わせ  
医事課窓口 ☎027-252-6011 内線1101
  - 人間ドックのご予約  
検診センター ☎027-252-1959 (直通)
- 医療機関様
  - 初診(診察・検査・入院等)のご紹介  
地域連携室 ☎027-252-1751 (直通)
  - CT・MRIのご予約  
放射線科 ☎027-252-6011 内線1502
- 介護関連
  - 前橋市高齢者福祉サービスのご相談  
地域包括支援ランチあずま荘
  - 介護保険サービスに関するご相談  
居宅介護支援事業所あずま荘 ☎027-255-1511